

○きれいに咲きました ～環境整備ありがとうございます～

4月から校務員の野村さんに準備をしていただいていた体育館入り口付近の花壇と、玄関前のプランターが、PTA総会当日にはきれいに咲き、保護者の方々をお出迎えしました。野村さんには、生徒や私たちが毎日安全に、快適に過ごせるように校内の環境整備（ごみ処理、清掃、植木の剪定、草刈り等々）を丁寧に行っていただいています。



玄関入り口のプランター(パゴニア)

体育館下花壇(マリゴールド、サルビアなど)

私の前任校では、職員室から毎日70リットルの袋がいっぱいになるほど大量のごみが出ていました。その多くが、教員の食べた弁当ガラ、紙ごみでした。ごみの持ち帰り、リサイクルなどを進め、ごみを減らす取り組みを行いました。

ICTは進みましたが、紙の消費は増えています。両面印刷をして節約したり、裏紙を活用したりする。ミスコピーを減らすなどちょっとしたことですが、気をつけていただければありがたいです。ごみ処理にもお金がかかっています。その経費を節約すれば、その分は生徒の活動に活かせますね。



○自分で考えることの大切さ

～R1 全国校長会にて～

5月22、23日、大宮市で全国校長会がありました。その中で文部科学省の行政説明とともに、脳科学者の茂木健一郎氏の講演がありました。ステージの端から端までを自由に動きながら、高校教育への期待を熱く語られました。「世の中のいろいろな事がAIでできるようになる。けれど、そもそも何に価値があるのかを決めるのは人間である。考える授業をしている学校が実績をあげている。」と授業の大切さを語られました。生徒が主体的に学習に取り組み、未来への道を切り拓いていけるよう本校の取組みを進めていきましょう。